

守谷ボランティア NEWS

2024年6月号 (毎月1日発行)



<発行> 守谷市民活動支援センター
〒302-0119 守谷市御所ヶ丘5丁目25番1
守谷市市民交流プラザ2階
電話: 0297-46-3370 FAX: 0297-46-3320
Email: supportcenter@moriya-cac.org
ホームページURL: <https://moriya-cac.org/>
開館時間: 午前10時～午後6時 (午後9時まで延長可)
休館日: 月曜日、年末年始

夏休み小学生対象! もりや寺子屋 礼儀、学び、遊び、仲間を体験し、たくましく強い人間になろう!

マナーキッズで挨拶礼儀、習熟教材(くり返し漢字計算ドリル)、夏休み宿題などで学習、昔遊びで仲間作りなど。

日時	7月24日(水)10:00~12:00	7月25日(木)10:10~12:30	7月26日(金)10:00~12:00
会場	市民ギャラリー マナーキッズ	市民活動支援センター会議室	松前台小学校体育館
内容	太陽観察(但し、晴天の場合)	くり返し漢字計算ドリル 夏休み学習課題、読書	昔遊び、読書他
持ち物	運動着、タオル、水筒	副教材、筆記用具 読みたい本	筆記用具、読みたい本 水筒
申込方法	7月8日(月)必着で、「往復はがき」に児童氏名(読み仮名)、性別、学年、学校名、電話番号を記入し、市民活動支援センター内もりや寺子屋宛に郵送にて申し込む * 超過の場合抽選で後日郵送で連絡します。		
宛先	市民活動支援センター内もりや寺子屋宛		

- 定員 15人
(3日間参加できる方のみ)
- 参加費 無料
- 主催 守谷稲田会
(早稲田大学校友会)
- その他 学習支援ボランティアを募集
- 問合せ先 村田 ☎ 090-5395-2567
養田 ☎ 080-3274-8552

もりサポ塾の先生と昆虫博士の中学生が教える 夏休み親子カブトムシ教室

昨年大好評だった夏休みに親子で参加するカブトムシ教室を開催します。

カブトムシが好きな樹木や市内の採取絶好ポイント、裏ワザなどを教えます。

みなさんの参加をお待ちしています。

- 日時 7月20日(土)10:30~12:00
- 会場 市民活動支援センター会議室
- 定員 15組30人
※超過の場合抽選
- 対象 未就学児~小学生
- 申込方法 申込フォームから6月18日(火)
10時~受付開始
- 講師 もりサポ塾
(たもつ先生、けいこ先生、ゆうも君)
- 主催・問合せ先 市民活動支援センター



昨年の講座の様子



申込フォーム

大野隆司木版画收藏展

~版画を通して命の大切さを伝える~

木版画を作って40年。初期の頃は心の闇のような作品でしたが、だんだん喜んでもらったり、笑って見てもらいたいと願うようになりました。絵の中に添えられた言葉にクスッと笑ってしまう大野ワールドへ来てみませんか!

- 日時 6月12日(水)~7月10日(水)
- 会場 市民活動支援センター フリースペース
- イベント 版画づくりに挑戦してみよう!
「私の好きな猫とダジャレと木版画」

日時: 6月30日(日) 10:30~12:00

場所: 市民活動支援センター 会議室

内容: ①10:30~11:30 木版画体験(要予約)

②11:30~12:00 トークショー、グッズの販売(サイン会)

定員: 30人(木版画体験) 参加費: 無料

申込方法: 6月18日(火)~22日(土)までに市民活動支援センターに電話で申し込む

- 主催・申込・問合せ先 市民活動支援センター



木版画家 大野隆司氏

登録団体活動情報 6月

各団体の活動予定は変更になる場合があります。事前に各問合せ先にご確認ください。

団体名	場所	活動日	問合せ先
手話サークルふれあい 手話の学習・交流	中央図書館・中央公民館	毎週金曜日 10:00~12:00	川畑 090-6500-0266
守谷駅前クリーンズ 守谷駅前ゴミ拾い	守谷駅西口広場(階段下集合)	第3(日) 9:00~10:00	会田 090-3335-7227 ✉ aida104302@yahoo.co.jp
フォトクラブ写遊 写真展、撮影会の開催	北守谷公民館(5~9月) 中央公民館(10月以降)	第4(土) 9:00~16:00	金澤 080-5508-6081

助成金情報 *内容は変更になる場合があります。各HPをご確認ください。

社会教育	~6/18 子どもゆめ基金 独立行政法人 国立青少年教育振興機構 https://yumekikin.niye.go.jp/
社会教育	~6/20 国際交流普及助成事業 (バドミントン・テニス・ソフトテニス競技) ※パラ競技を含む 公益財団法人ヨネックススポーツ振興財団 https://www.yonexsports-f.or.jp/
地域活動・まちづくり	~7/1 令和6年度あしたのまち・くらしづくり活動賞 公益財団法人あしたの日本を創る協会 http://www.ashita.or.jp/

豆コラ

桜もちは、江戸時代に隅田川のほとりに建つ長命寺の門番が、落ち葉の処理に困って、塩漬けを思いついたのがはじまりだそうです。

桜の葉っぱを、観察したことがありますか?それも落ち葉です。花が散ったら見向きもしませんよね。よく見ると、パリパリにならず、水分が含んだまま落ちているものが多いです。だから、掃きづらいし、燃えにくいのです。

桜の木は、春に美しい花を咲かせるため、大量の水分を必要とします。これにより、水分を長時間保持する細胞壁を持っています。このため落ち葉になってもすぐには乾燥しないのです。また、塩漬けにすることで、クマリンという香り成分が出て、美味しさと風味を引き立てています。桜もちの葉には、ソメイヨシノではなくオオシマザクラが使われているのは、クマリンが比較的生成されやすい葉だからです。先月行った、桜もちをつくるイベントが大盛況で終了したため季節外れの投稿でした🌸



こんにちは！守谷のボランティアさん

肢体不自由児・医療的ケア児の家族会そら〜ち × 守谷の地域防災を考える会 × もりんくる

「みんなの防災体験会」にお邪魔してきました！

2024年5月19日 土曜日 10時～ @けやき台公園

災害時は、地域、ご近所のつながりが不可欠です。日頃から交流を深めておくことで、お互いが把握でき、万が一の時に助け合える関係を作っていると安心です。特に医療的ケア児を抱える家族にとっては、不安なことがたくさんあります。その対策として市と連携した『みんなの防災体験会』が開催されました。まずは「守谷の地域防災を考える会」のみなさんの協力のもと、公園のベンチがかまどに早変わり!!! 周りにある木の枝や枯れ葉を集め、炭に新聞紙を使って火をつけて、お湯を沸かしました！身近にある木の枝や枯れ葉を使っての火のおこし方を覚えれば、非常時に役立ちます。



かまどで沸かしたお湯を使って防災食のアルファ米を食べられる状態に。アルファ米は、白飯、五目ごはん、チキンライスの3種類。「もりんくる」さんがコンソメスープとチキンスープを用意してくれました。おかゆのような感じなのかなと想像していましたが、ちゃんとしたご飯でビックリ！温かくておいしかったです。



守谷市健幸長寿課から医療的ケアが必要な方の個別避難計画についての話がありました。

そら〜ちさんの協力のもと、肢体不自由・医療的ケア児者等の災害時対応ガイドブック、災害時対応ノートが作成されました。これは、水にぬれても必要事項が消えないように耐水ペーパーを使用。次年度中に全ての方の個別計画書の作成を目標にされているそうです。



家族や近所の人だけでは避難のサポートが難しい場合、自治会や「守谷の地域防災を考える会」のような自主防災組織の手が必要となるとおっしゃっていました。実際に市の職員が能登半島地震の被災地に行った時に家の倒壊や道路の隆起で車が通れないこと。また避難生活の上で医療機器などの電源や個室の確保など、課題が見えてきたそうです。

「守谷の地域防災を考える会」の方々から「あらかじめ医療的ケアが必要な方は病院の近くに避難場所を決めておいた方がよい」など意見が挙がりました。災害はいつ起こるか分からないので、様々な方の視点で見えてくる問題点を全て解決し、一刻も早く十分な備えができることを願うばかりです。



(市長と守谷の地域防災を考える会のみなさん)

今回、参加させていただき、自分がどれほど災害に備える気持ちが薄れてきているかを認識しました。昨今、人との付き合いが希薄になっていると言われていいます。しかし、災害が起こった時、家族以外で一番支え合えるのは、近所ではないでしょうか。これからは今まで以上に近所や周りの方に意識を傾け、非常時には声をかけ合い、協力して乗り越えたいと思います。



(新聞紙スリッパ ワークショップ)



(しゃぼん玉ショー@しゃぼん玉 hiki)